



THE CHIBA OÜJ

放送大学千葉学習センター機関誌 第26号 平成31年4月1日発行 Newsletter of Chiba Study Center / Open University of Japan
編集発行 放送大学千葉学習センター 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2丁目11番地 TEL.043(298)4367 FAX.043(298)4386

Vol. 26
1st Apr. 2019

放送大学

学ぶことの意味を問い合わせ続けて欲しい

長澤新所長インタビュー 連載 ぼくの好きな先生②



リクエストに応えて本誌を持っていただいた長澤先生

専門は社会教育学

4月から放送大学千葉学習センターの所長に就任された長澤成次先生をおたずねしました。長澤先生は、放送大学千葉学習センターで、面接授業(スクーリング)を長年にわたり担当された経験をお持ちです。千葉大学名誉教授でもある長澤先生の専門は「社会教育学」です。

中でも公民館研究や社会教育・生涯学習に関する法や制度を研究しています。

面接授業のテーマは公民館

放送大学千葉学習センターでは、客員教授として自主ゼミ『公民館をめぐる現代的役割と課題』というテーマで、学生に直接ご指導されています。ゼミの学生たちは自分の生活に根ざした学

びをしているため実践的な話題で盛り上がることも多く、そこから先生自身も得るところが多いといいます。

放送大学は正規の通信制の大学でありながら、放送メディアやインターネットを通じて全ての人々に開かれた新しい大学であること、また、学生の年齢層が幅広く就労中の学生も多いことから、

「生涯学習としてのニーズも高い」といった特徴があります。長澤先生のご専門の社会教育という観点からも大変関係が深いようです。

また、放送大学は英語で「開かれた大学」を意味する The Open University of Japanと呼びます。「開かれた大学」では、だれでも、いつでも、どこでも、どんなテーマでも追求することができる場が用意されています。そして、学びの主体はあくまでも学生です。私たちが広く「教育」や「学習」という概念を考えるとき、「学ぶとは、いったいどういうことなのか?」「学ぶことで何が変わるのだろうか?」などといった問い合わせにも真正面から取り組んでみる必要があると思います。もちろん答えは1つではありません。学生の皆さんのが自分の生き方と重ねて考えることが大切なのだと思います。

学ぶことの意味

長澤先生は、いつも「学ぶことの意味を問い合わせ続けて欲しい」と学生たちに話しているそうです。「学ぶ権利」を十分に行使するために重要な問い合わせだと思います。

「放送大学のような通信制の大学で学ぶことは、時には孤独で大変な努力を必要とします。だからこそ学習センターの施設や制度を利用して、『先生と学生』『学生同士』のコミュニケーションを大事にして欲しい」と終始にこやかに語る長澤先生でした。



伊藤先生(左)と浜中先生

みんなでヴァイオリン合奏

千葉学習センターで2月16日、公開講演会「みんなでヴァイオリン合奏」が開かれました。ベリオ作曲の「バレエの情景」作品100番などが奏でられ、学生や千葉市民ら53人がストリングスの音色を堪能しました。

この講演会の講師は、当センター客員教授の伊藤誠埼玉大学教育学部教授です。ヴァイオリンの歴史や構造をやさしく説明した後、国立音楽大学非常勤講師の浜中康子さんのピアノ伴奏で演奏を行いました。また伊藤先生が指導しているミニゼミ受講生も日頃の成果を披露しました。

伊藤先生は、5月18日に開講する面接授業「ヴァイオリンを学ぼう!」(導入科目:人間と文化)の担当講師を務められるほか、4月17日から行うミニゼミ「ヴァイオリンによる弦楽アンサンブルの楽しみ」を指導されます。追加募集がありましたら是非どうぞ。



ミニゼミ受講生の演奏

上野遠足レポート 若者の集い



まずは腹ごしらえ

若者の集いは2月24日、遠足を行ないました。まずは、JR御徒町駅前に集合後、大地の贈り物(自然食バイキング、休日税込1,990円)で、存分に若い胃袋を満たしました!当日は期間限

定で「いちごフェア」をやっており、デザートにもご満悦!初対面の人もいましたが、みんなでバイキングしながら、学業、普段の生活、仕事、これまでの生き立したことなどを話し合い、いつの間にか、緊張もほぐれていたようです。

アメ横散策で腹ごなし

昼食後は御徒町ー上野間のアメ横で、ナツ専門店、駄菓子屋、ケバブ屋、パイナップルバーに立ち寄ったりしながら……プラプラと散策。地方在住の学生もいて、物珍しい様子でした。

旧博物館動物園駅(京成線旧駅舎)は残念ながら朝一で、整理券終了のため、入場することができませんでした。外から駅舎内部をできる限り、かじりついてみていたメンバーたちであり

ました……。

その代わりに予定にはありませんでしたが、上野動物園が無料開園日で潜入!激混みの中で、ゾウ、ゴリラ、ツルなどを見て、はたまた大量の人の群れを見て…。ヒトという動物を見に行ったのであろうか……。

科博の明治150年展へ

そしていざ、国立科学博物館特別展「明治150周年記念 日本を変えた千の技術展」へ!! デルビル磁石式壁掛電話機の交換局の仕組み、エレベーターボーイなどを見て、ノスタルジーに浸ったりするひとときでした。さて、日本の科学技術の未来はいかに……。

夜は、吉池食堂(海鮮和食)で、刺身定食

に舌鼓を打ちつつ、大人は一杯お酒も引っ掛け、放送大学談議、今度の遠足などの話題に花を咲かせるのでした。

みなさまの参加をお待ちしてます。活動予定は4/6(土)11:30入学者の集い、4/27(土)13:00第9回、5/12日13:00第10回です。

詳細はホームページをご覧ください。



サークル紹介イベントのお知らせ

日時:4月6日(土) 12:00~14:00
会場:千葉学習センター



1階:第1講義室 2階:第8講義室、集い室

同日午前中の「2019年度第1学期入学者の集い」終了後、千葉学習センターで活動しているサークルを紹介するイベントを開催します。新入生に限らず、在学生であればどなたでも参加できますので、ご興味がありましたら是非ご参加願います。サークルの詳細は本誌25号の特集をご覧ください。



学食あります

場所:本部西研修棟1階
営業時間:11:30~13:30
定休日:土曜、日曜、祝日



イカ天丼定食

学生教育研究災害障害保険

- 学生教育研究災害傷害保険とは「加入者である学生が教育研究活動中に被る事故に対する保障を目的とした保険」です。
- 放送大学のすべての種類の学生が加入することができます。
- 保険金額は学生教育研究災害傷害保険が100円(6年間有効)です。通学特約はプラス40円(同)です。
- 放送大学で授業となるとあまり頻度は多くありませんが、ゼミへの参加や面接授業、そして研究のためのフィールドワークに資料収集など研究活動を広く行うことがあると思います。
- 加入を希望する方は、学習センター窓口へ学生証と保険料を添えてお申し込みください。

面接授業 実施時間

- | | |
|-----|---------------|
| 1時間 | 9:50 ~ 11:20 |
| 2時間 | 11:35 ~ 13:05 |
| 3時間 | 14:05 ~ 15:35 |
| 4時間 | 15:50 ~ 17:20 |

※ご注意※

2019年度第1学期から
面接授業の時間が変更になりました。

